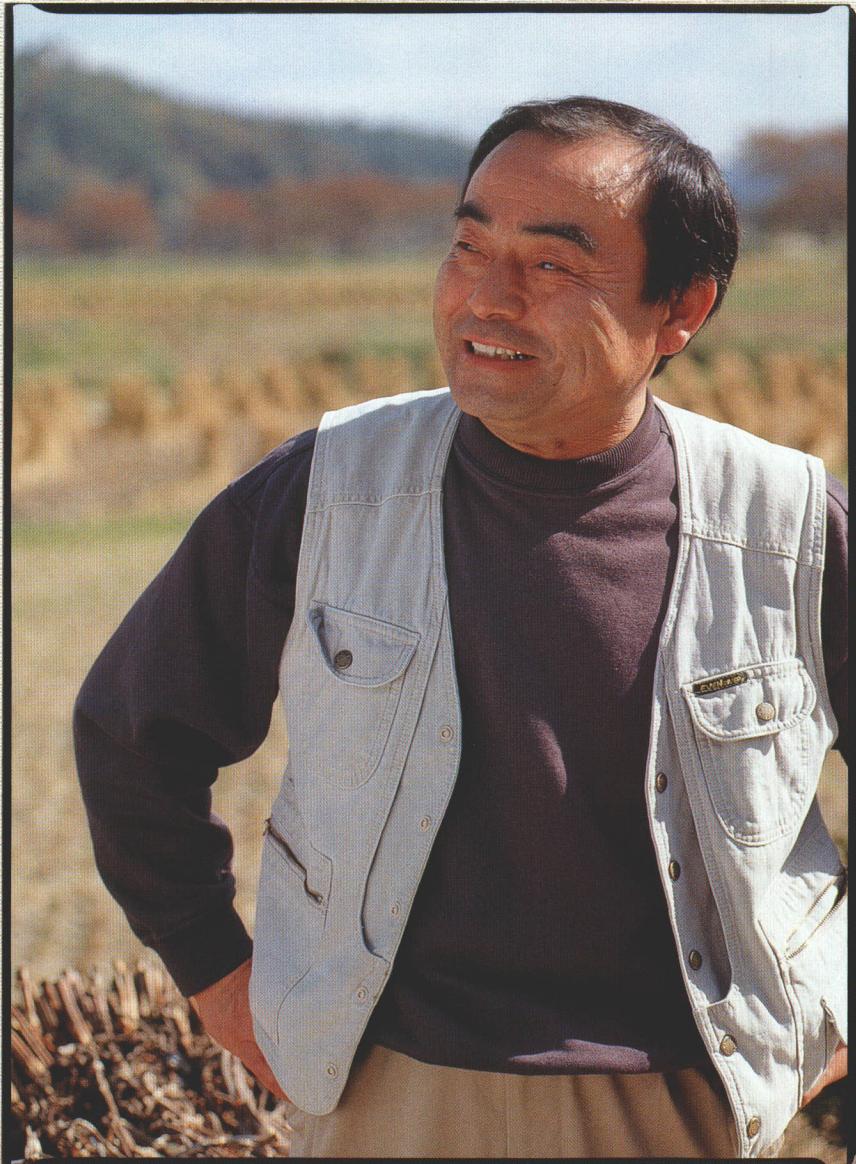


「21世紀は『攻めの農業』を。
農・工・商のバランスも大切です。」

農業
石井正夫さん

近代的農業形態の確立に力を注ぎ、
県知事表彰をはじめ各種表彰も受け、
常葉町の農業の未来を作りつづける。



常葉町の農業は、伝統的な特産作物である葉たばこ栽培を軸としていますが、近年は専業農家の比率は著しく低下しているのが現状です。そんな中で求められているのは、地域の特性を生かした、それぞれの農家の創意工夫や経営改善により自立できるよう、「攻めの農業」と思っています。また中山間地農業においては、複合経営が基本になると思います。それぞれの農家が真剣に取り組み、それぞれの分野で、より一層の作業の効率化、低コスト化に向けた経営に取り組んでいく必要があります。常葉町は自然豊富な人情味漂う高原の町です。地域間較差が広がる中で、今後は農・工・商がそれぞれバランスよく維持発展できるような町であつてほしいと思います。

葉の紙
常葉
か手

